

◆ 公益社団法人 応用物理学会 主催 ◆

第38回 上田記念講演会 - 核融合技術の現在と展望 -

2025年 1月 11日 (土) 13:30 - 17:00 (終了後 懇親会)

名古屋大学 東山キャンパス IB電子情報館2階 IB大講義室

共催 名古屋大学 大学院工学研究科

参加費 無料 (事前申し込み方法は後日ホームページ上でご案内します)

上田記念講演会は、日本の電子顕微鏡研究の創始者ともいえる上田良二先生を記念したもので、先生の思いを引き継ぎ、「現在の応用にあまりとらわれずに、物理の基礎、根幹に関わるようなスケールの大きい話、あるいは普段応物の会員にとってあまり馴染みではないが、物理、自然科学として重要な話題、などを取り上げる。」ことをコンセプトとした一般向けの講演会です。

兒玉 了祐 氏

大阪大学 工学研究科 教授
大阪大学 レーザー科学研究所 所長

「発電をはるかに凌ぐ レーザーフュージョンエネルギー」

我が国のレーザー核融合エネルギー実現に向けた取り組みと展望、そしてこの技術が様々な分野に与える影響について紹介します。



東島 智 氏

量子科学技術研究開発機構
六ヶ所フュージョンエネルギー研究所 副所長

「トカマク型核融合炉開発の現在地と未来」

磁場閉じ込め方式の一種であるトカマク型核融合炉について、超伝導トカマク実験装置JT-60SA及び核融合原型炉を中心に、トカマク型核融合炉開発の現状と目指す未来像を取り上げます。



問い合わせ先 応用物理学会東海支部事務局
(secretariat@tokai.jsap.or.jp)